



撮影：第46回シンポジウム（2019年3月17日）



環の会 第48回シンポジウム

～子どもたちと考える養子縁組～

「子どものための縁組」により、各家庭で育った子どもたちは、どんな思いでいるのか？
そして、育て親たちは、どんな思いで子育てをしているのか？

今回は、テリングや産みの親との交流、育て親同士の交流などについて、子ども、育て親、参加者の意見交換を主にシンポジウムを開催します。

コーディネーターとして、元児童相談所長で子どもを巡る現場をよくご存知であり、現在は大学で学生の指導もしておられる明星大学特任教授 奥田晃久氏をお迎えします。

環の会のシンポジウムはどなたでも参加できます。多くの方々のご参加をお待ちしております。

今回は、新型コロナウイルスの感染拡大予防のため、オンラインにて開催します。お申し込みの手続きを頂いた方にzoomのURL等をお知らせします。

【日時】2021年3月21日（日）14時00分～16時00分

【内容】次の内容を中心に意見交換します

- 1、テリングをする上で、気になっているのはどんなこと？
- 2、産みの親との交流について
- 3、育ての親同士の交流について
- 4、環の会のメンバーの活動について（説明会、シンポジウム、研修など）
- 5、大きくなった子どもたちに、聞いてみたいこと

【シンポジスト】縁組により環の会の家庭で育った子どもたち（予定）
環の会の育て親

【コーディネーター】明星大学教育学部教育学科
特任教授 奥田 晃久氏

【お申し込み締め切り】2021年3月8日

【参加費】お1人 1,500円 ご夫婦 2,500円

* MNメンバーの方は、参加費無料です

【参加申込み】環の会事務局 〒161-0033 東京都新宿区下落合4-23-13-502
tel:03-3951-7270 fax:03-3951-9495 e-mail:wa@wa-no-kai.jp